



■ 調の特性 ・ ・ ・ 各調の響きはどのように感じられるだろうか？

長調は明るい響き、短調はもの悲しい響きが特長ですね。ところで長調や短調も#やbの数でいろいろな「調」が生まれます。それでは各調の響きはどのように違うのでしょうか？ 当然人間の感性によりますので響きの表現はいろいろあると思いますが、次表は「音楽マメ知識」(http://ww2.wt.tiki.ne.jp/~nk_sounds/mametisiki.htm)からの引用(*)です。



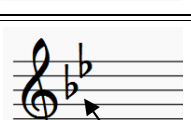
*原典：門馬直美「音楽の理論」音楽之友社 1995.1

調	調色 (調の持つ特性)
ハ長調	単純、素朴、しかも確然とした感じを出す。
ト長調	若人の調 誠意、冥想、優美 静かな田園的な風情 春の調ともいう。
ニ長調	高尚で華美、雄大で宗教的。特に歓喜に適する。
イ長調	輝かしく確信と希望に満ちる単純、純粹、快活 誠実な感情に適する。
ホ長調	輝かしく、温和で喜ばしい高貴の調。
ロ長調	積極的になると大胆な誇りを表し消極的になると清潔な純粹さを出す精力的なこともある。
イ短調	単純素朴な柔らかい悲しみ最も女性的 敬神的な諦めに似た感情も出す。
ホ短調	悲歡、悲痛、不安 早い曲では激烈なものとなる。
ロ短調	非常に暗く憂愁であるが静かな期待と辛抱強い希望もほのめかす。
嬰ハ短調	暗く神秘的、妖怪的、同じに情熱的。
嬰ハ短調	最も陰暗な調の一つ 残忍、皮肉、悲愴、不気味。
嬰ト短調	非常に陰暗で、音響効果に乏しい。
ヘ長調	平和、単純素朴、牧歌的、田園的。低い音を多く使うと痛々しい感情を出し緩やかな曲では荘重だがあまり宗教的ではない感じを出す。
変ロ長調	ゆったりした感じを出す 柔和な輝かしさ、静かで冥想的な所もある。
変ホ長調	柔和な中にも悠然さを持ち響きが充実し華麗で荘重最大の変化の表出に適するといわれる。
変イ長調	夢想的で繊細 抒情的で壮麗 生き生きとして新鮮
変ニ長調	魅惑的、深刻、荘重。長調の中で最も暗く痛々しい調の一つで病的なロマン性も出す。特に真剣な感情、壮大あるいは英雄的な気分を表すのによく使われる。
ニ短調	不安、悲歡、莊嚴、崇高 シューマンによると、巨大な力を持つ調。
ト短調	悲しみ、夢のような憂愁の加わった静かな優しさ、真剣な努力などを表す。時にはロマン的な高揚を感じさせる感傷味うい、特に効果的に伝える暗い調。
ハ短調	柔和の中に、真剣な情熱を持つ 悲劇的な力、超自然的な感情 激烈な感情。
ヘ短調	悲惨な調 憂鬱、暗い情熱。
変ロ短調	変イ短調と共に葬送行進曲向き陰暗で憂鬱で悲劇的。

#	b
・最後についた#の半音上の音が 長調 になる。	・最後から2番目のbと同じ音が 主音 になる。
・最後についた#の半音下の音が 短調 になる。	

※「嬰」はシャープの意味。 ファ・ド・ソ・レ・ラ
 ※「変」はフラットの意味。 シ・ミ・ラ・レ・ソ

(※) ハニホヘトイロハニホヘトイロハ
 ↑ ↑
 長調と短調 3度の関係

長調	短調	調号
八長調 C major	イ短調 A minor	
ト長調 G major	ホ短調 E minor	
二長調 D major	ロ短調 B minor	
イ長調 A major	嬰へ短調 F# minor	 ファ(へ)に#が掛かっているので嬰へ短調
ホ長調 E major	嬰ハ短調 C# minor	 ド(ハ)に#が掛かっているので嬰ハ短調
ロ長調 B major	嬰ト短調 G# minor	 ソ(ト)に#が掛かっているので嬰ト短調
へ長調 F major	二短調 D minor	
変ロ長調 Bb major	ト短調 G minor	シ(ロ)にbが掛かっているので変ロ長調 
変ホ長調 Eb major	ハ短調 C minor	ミ(ホ)にbが掛かっているので変ホ長調 
変イ長調 Ab major	へ短調 F minor	ラ(イ)にbが掛かっているので変イ長調 
変二長調 Db major	変ロ短調 Bb minor	レ(二)にbが掛かっているので変二長調  ラ(ロ)にbが掛かっているので変ロ短調